

各関係機関団体の長 }
各病虫害防除員 } 殿

福岡県農林業総合試験場長
(福岡県病虫害防除所)

技術情報第4号

茶のカンザワハダニの発生について

カンザワハダニの発生量が平年・前年より急激に多くなっています。今後1カ月の気象予報でも、気温は平年より高い見込みで、ハダニの増殖に好適な条件が継続し、更に多発することが予想されます。

茶園での発生状況に注意し、適期防除に努めましょう。

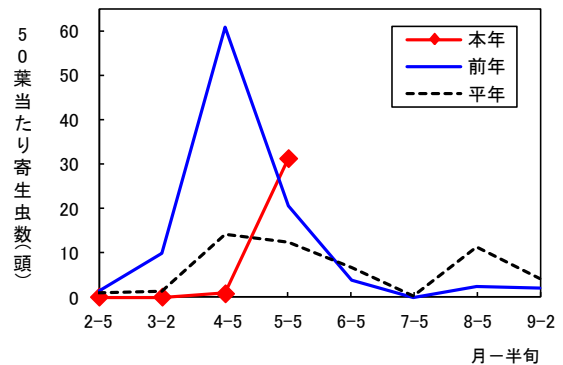
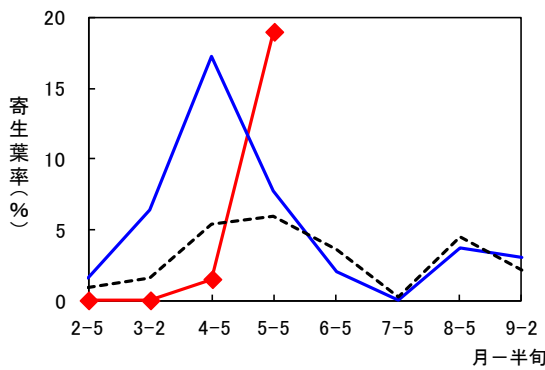
1 対象作物名：茶

2 病虫害名：カンザワハダニ

3 発生状況

5月5半旬調査の結果、発生量は平年・前年よりも多く、一部では寄生葉率が30%、50葉当り頭数が75頭に至ったほ場もあった。

寄生葉率	19% (平年 5.9%、前年 7.7%)
50葉当り虫数	31.3頭 (平年 12.3頭、前年 20.6頭)
発生ほ場率	100% (平年46.1%、前年71.4%)



カンザワハダニの発生推移



カンザワハダニの成虫と卵

4 防除上注意すべき事項

- ア 一番茶残葉の葉裏を観察し、多発の場合は速やかに防除を行う。
- イ 薬剤は、寄生の多い裾葉・葉裏に十分かかるよう、400リットル/10aを丁寧に散布する。また、ダニ用噴口が装備可能な場合は、できるだけ利用する。
- ウ 同一系統薬剤の連続散布を避け、異なる系統の薬剤をローテーション散布する。

○病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「福岡県病害虫防除所ホームページ」 <http://www.jppn.ne.jp/fukuoka/>



最新の病害虫発生状況